

暮らし・経済を壊す消費税増税は中止に

佐々木議員が三重で講演

佐々木憲昭衆院議員は29日、消費税廃止三重県各界連絡会が開いた「暮らし・経済を壊す消費税増

税の中止を求める学習会」で、国会情勢などについて講演しました。

佐々木氏は、「法案は国会を通っても、これで終わったわけではない」と強調。「消費税増税と社会保障改悪によって国民負担増は20

兆円にのぼる。これに対する国民の怒りは、ますます大きくなるばかりです。増税を実施させない国会を作ろう」と呼びかけました。会場は満席で、消費税増税と社会保障改悪を許さない決意を固めました。



静岡商工会議所と懇談 河江候補

河江明美衆院東海比例候補は28日、静岡市で静岡商工会議所の専務理事らと懇談しました。河瀬幸代静岡1区候補や静岡市議団らが行きました。

河江氏は、社会保障拡充と財政危機打開の党の「提言」を説明し、「経済をどん底に突き落とす消費税増税を阻止するため全力を尽く



します」と語りました。専務理事は「消費税を価格に転嫁できないことが一番心配」とのべ、同会議所として街を活性化

消費税増税ストップ 原発即時ゼロを

佐々木議員、もとむら候補

佐々木憲昭衆院議員は28日、名古屋市内でもとむら伸子参院愛知選挙区候補とともに消費税の増税阻止、原発ゼロの即時実現を訴え、署名を呼びかけました。

女子高生2人連れは「大人は本気で原発をなくす努力をしてほしい」と署名に応じ、背広姿の男性は「若狭湾で大地震が起きたら名古屋も危ない。原発

佐々木氏は「消費税増税に頼らなくても財政再建は可能。国会を変えれば消費税増税の実施をやめさせることができる」と日本共産党の躍進を訴え。もとむら候補は原発即時ゼロを求める党の提言を紹介し、「子どもたちの命を守りたいという声を国会に届けます」と訴えました。



をなくすために共産党はがんばっている。応援していただきます」と話していました。

河江氏は「国民のふところをあたためる政策が大事です。国政選挙で勝利して社会保障再生を実現したい」と語りました。